

平成30年度「いしかわ女性のチャレンジ賞」被表彰者

《個人 5件》

氏名（所属）	市町	活 動 内 容
くらた みき 倉田 美紀 〔有限会社 くらた農産〕	白山市	結婚を機に農業に関わり、夫が経営する農業法人の取締役就任。県内若手女性農業者のネットワーク「石川なないろ～I☆M☆J～」に参加し、法人経営や農業の6次化について考えるようになり、新興住宅地で自社の新鮮な野菜を使った野菜ジュースや野菜の産地直売を行う「菜じゅーくらたや」を出店し、若い消費者と地域農業をつなぐなど、女性農業者の模範として活躍が期待出来る。
さいとう かずみ 斎藤 和美 〔あんずの木〕	小松市	小松市の女性起業塾を卒業し、手づくりパン店「あんずの木」を開業。小松市特産の大麦を使ったパンやラスク、また、日本遺産に認定された「小松の石の文化」に因んだ石窯で焼く小松産トマトをのせたピザなど地域資源を活用した商品を次々と開発。小松市の女性起業家グループの一員として駅前で定期的に開催される市（いち）に参加するなど、市民主体のまちづくりに積極的に取り組む姿勢に活躍が期待される。
さかもと のぶこ 坂本 信子 〔能登井 事業協同組合〕	珠洲市	結婚を機に珠洲市に移住。自宅を利用し、地元食材にこだわった郷土料理を提供する古民家レストラン「典座」を開業。さらに、珠洲市長橋町に宿泊施設「小さな港のゲストハウス」「長橋食堂」を開業し、地域の交流人口拡大に寄与。また、能登井事業協同組合の理事長を務め、全国的な食のイベントに参加し、能登井のPRを積極的に行うなど食による地域おこしに活躍が期待される。
まちや ゆみこ 町家 由美子 〔町家salon&stay 初華ui-ca〕	金沢市	金沢市内で築124年の町家を改修し、一日一組限定のゲストハウスを開業。町家の土間をコミュニティサロンとして住民に開放し、地域に賑わいを創出するとともに、自らも女性起業家を支援するイベントを開催するなど女性の起業の後押しをしている。また、移住希望者対象のセミナーでパネリストをつとめるなど移住促進のサポーターとして今後の活躍が期待される。
もり さやか 森 さやか 〔農家民宿 フォレスト〕	輪島市	政府開発援助の仕事を経て輪島市門前町に移住し「能登定住・交流機構」の事務局で移住者の相談に応じる。能登の伝統食や家庭料理を提供する「能登半島のうちごはん」の運営や小冊子「えちゃけ」の編集に携わるうち、能登の暮らしや自然の恵みを体験できる場を設けたいと農家を改修し農家民宿「フォレスト」を開業。能登の魅力発信と交流人口拡大に取り組む姿勢に今後の成長が期待出来る。

《団体 1件》

団体名（代表者）	市町	活 動 内 容
さとやまさとみしよくどう 里山里海食堂 へんざいもん 〔代表 沢谷わたえ〕	珠洲市	珠洲市内の金沢大学能登学舎で学ぶ受講生たちに食事を提供するため空き校舎の給食室を活用し、里山里海食堂「へんざいもん」を開設。以来、約10年にわたり食堂の運営に携わる。方言の「へんざいもん」という言葉どおり、「この辺りで採れたもの」を基本とした地産地消の食事はたいへん好評で、地域住民による食を通じたまちづくり活動の先駆的なモデルとして今後も活動に期待できる。